

しょう じ さいみまん ほごしゃ かた ちょうさ
障がい児 (18歳未満) と保護者の方への調査さっぽろし
札幌市ほけんふくし かん ちょうさ あん
保健福祉に関するアンケート調査 (案)

ひ ごろから、さっぽろし しょう ふくしぎょうせい すいしん りかい きょうりょく
日ごろから、札幌市の 障がい福祉行政の推進に、ご理解・ご協力をいただき、
あつ れい もう あ
厚くお礼を申し上げます。

このたび、しょう じ さいみまん ひと じょうきょう いけん き こんご しょう
このたび、障がいのある人の状況やご意見をお聞かせいただき、今後の障がい
しゃしやく すいしん やくだ ほけんふくし かん ちょうさ じつし
者施策の推進に役立てるために「保健福祉に関する調査」を実施することといたしま
した。

とつぜん ねが きょうしゆく しゅし りかい かいとう
突然のお願いで恐縮ですが、趣旨をご理解いただき、ご回答くださいますよう
ねが
お願いいたします。

こんかい ちょうさ れいわがんねん がつ にちげんざい しょう しゃてちょう も ひと む
なお、今回の調査は令和元年●月●日現在、障がい者手帳をお持ちの人から、無
さく い ちゅうしゅつ び ほほう えら ほごしゃさま おく
作為に抽出して (くじ引きのような方法で選んで)、保護者様あてにお送りしたも
のです。

かいとう ないようとう じょうき もくてきがい しょう
ご回答いただいた内容等につきましては、上記の目的以外には使用いたしません。
ほんちょうさひょう こさま しょう あ こうりょ
本調査票については、お子様に障がいがあることを明かしていないことも考慮
ほごしゃさま おく ほん ちょうさひょう とりあつかい ちゅうい
し、保護者様あてにお送りしました。本アンケート調査票の取扱には、ご注意
ください。

かいとう
ご回答にあたって

- ① ふとう が な こさま
封筒のカッコ書きのあて名 (お子様) について、ご回答ください。
ちょうさひょう が な お こさま ほんにん
※この調査票で「あなた」とあるのは、カッコ書きのあて名 (お子様) ご本人
のことです。
- ② ほんにん ねんしょう ばあい びょうき しょう りゅう かいとう ばあい
ご本人が年少の場合や、病気や障がいなどの理由で回答できない場合は、
かぞく かいじょしゃ ひと ほんにん たちば た かいとう
ご家族や介助者の人がご本人の立場に立ってご回答ください。
- ③ れいわがんねん がつ にちげんざい じょうきょう きにゅう
令和元年●月●日現在の状況で記入してください。
- ④ きにゅう どうふう へんしんようふうとう い きって
記入していただいたアンケートは、同封している返信用封筒に入れて、切手を
は ねい かわ へんしん がつ にち とうかん
貼らずに、令和元年●月●日 (●) までに、投函してください。
なまえ か ひつよう
(名前を書く必要はありません。)

ふめい てん と あ
ご不明な点やお問い合わせは

かぶしがいしゃ ほつかいどうにじゅういちせいきそうごうけんきゅうじょ
株式会社 北海道二十一世紀総合研究所
Tel011-231-3053/Fax011-231-3143

さっぽろし いたくぎょうむ
(札幌市委託業務)

問 この調査票に回答される人はどなたですか。あてはまるものに○をつけてください。

- 1 あて名ご本人（ご本人の回答を他の人が代筆される場合を含む）
- 2 ご家族の人
- 3 その他（ ）

1 あなたのこと、世帯の状況について

問1 あなたの性別に○をつけてください。

- | | |
|-----|-------|
| 1 男 | 3 その他 |
| 2 女 | |

問2 あなたの年齢について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|---------|-----------|
| 1 3歳未満 | 4 10歳～14歳 |
| 2 3歳～4歳 | 5 15歳以上 |
| 3 5歳～9歳 | |

問3 あなたは、現在どこで生活していますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------|----------|
| 1 家族の持ち家 | 5 学校の寮 |
| 2 民間のアパートなど | 6 入所施設 |
| 3 市営住宅 | 7 病院に入院中 |
| 4 道営住宅、公団の住宅 | 8 その他（ ） |

問4 あなたが持っている障がい者手帳の種類はどれですか。あてはまるものすべてに○を付けてください。

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1 身体障害者手帳 1級または2級 | 9 精神障害者保健福祉手帳 3級 |
| 2 身体障害者手帳 3級または4級 | 10 自立支援医療（精神通院医療受給者証） |
| 3 身体障害者手帳 5級または6級 | 11 特定医療費（指定難病） |
| 4 療育手帳 A（最重度または重度） | 受給者証または特定疾患医療受給者証 |
| 5 療育手帳 B（中度） | |
| 6 療育手帳 B（軽度） | |
| 7 精神障害者保健福祉手帳 1級 | 12 上記のいずれも持っていない |
| 8 精神障害者保健福祉手帳 2級 | |

問5 あなたの^{しょう}障がいや^{しつぱい}疾病で、あてはまるものすべてに○をつけてください。

1 視 ^{しかく} 覚 ^{しょう} 障がい	17 知 ^{ちてき} 的 ^{しょう} 障がい
2 聴 ^{ちよう} 覚 ^{かく} 障がい	18 重 ^{じゅう} 症 ^{しょう} 心 ^{しん} 身 ^{しん} 障がい
3 平 ^{へい} 衡 ^{こう} 機 ^き 能 ^{のう} 障がい	19 統 ^{とう} 合 ^{ごう} 失 ^{しつ} 調 ^{ちよう} 症
4 音 ^{おん} 声 ^{せい} ・言 ^{げん} 語 ^ご ・そ ^き し ^{のう} ゃ ^{しょう} く機 ^き 能 ^{のう} 障がい	20 気 ^き 分 ^{ぶん} 障がい (う ^{びよう} つ ^{びよう} 病 ^{びよう} 、躁 ^{そう} 病 ^{びよう} など)
5 肢 ^し 体 ^{たい} 不 ^ふ 自 ^じ 由 ^{ゆう} (上 ^{じょう} 肢 ^し)	21 中 ^{ちゅう} 毒 ^{どく} 性 ^{せい} 精 ^{せい} 神 ^{しん} 障がい
6 肢 ^し 体 ^{たい} 不 ^ふ 自 ^じ 由 ^{ゆう} (下 ^か 肢 ^し)	(ア ^{とう} ル ^{とう} コ ^{こう} ール ^る 等 ^{とう})
7 肢 ^し 体 ^{たい} 不 ^ふ 自 ^じ 由 ^{ゆう} (体 ^{たい} 幹 ^{かん})	22 心 ^{しん} 因 ^{いん} 性 ^{せい} 精 ^{せい} 神 ^{しん} 障がい
8 脳 ^{のう} 病 ^{びよう} 変 ^{へん} による ^{うんどう} 運 ^{うん} 動 ^{どう} 機 ^き 能 ^{のう} 障 ^{しょう} 害 ^{がい} (上 ^{じょう} 肢 ^し)	(心 ^{しん} 因 ^{いん} 反 ^{はん} 応 ^{おう} 、パ ^{しょう} ニ ^{しょう} ック ^く 障 ^{しょう} 害 ^{がい} 等 ^{とう})
9 脳 ^{のう} 病 ^{びよう} 変 ^{へん} による ^{うんどう} 運 ^{うん} 動 ^{どう} 機 ^き 能 ^{のう} 障 ^{しょう} 害 ^{がい} (下 ^か 肢 ^し)	23 パー ^{じん} ソ ^{かく} ナ ^{しょう} リ ^{しょう} ティ (人 ^{じん} 格 ^{かく}) 障がい
10 心 ^{しん} 臓 ^{ぞう} 機 ^き 能 ^{のう} 障がい	24 認 ^{にん} 知 ^ち 症
11 じん ^{ぞう} 臓 ^{ぞう} 機 ^き 能 ^{のう} 障がい	25 てん ^{かん} かん
12 呼 ^こ 吸 ^{きゅう} 器 ^き 機 ^き 能 ^{のう} 障がい	26 発 ^は 達 ^{たつ} 障がい
13 小 ^{しょう} 腸 ^{ちよう} 機 ^き 能 ^{のう} 障がい	27 高 ^{こう} 次 ^じ 脳 ^{のう} 機 ^き 能 ^{のう} 障がい
14 ぼう ^{ちよう} こう ^{ちよう} ・直 ^{ちよく} 腸 ^{ちよう} 機 ^き 能 ^{のう} 障がい	28 難 ^{なん} 病
15 免 ^{めん} 疫 ^{えき} 機 ^き 能 ^{のう} 障がい	29 化 ^か 学 ^{がく} 物 ^{ぶつ} 質 ^{しつ} 過 ^か 敏 ^{びん} 症 ^{しょう}
16 肝 ^{かん} 臓 ^{ぞう} の ^き 機 ^き 能 ^{のう} 障がい	30 そ ^た の ^た 他 ^た ()

問6 家族^{かぞく}のことについておしえてください。

(1) あなたは何^{なん}人^{にん}家^か族^{ぞく}ですか。

あなたを含^{ふく}めて 人^{にん}家^か族^{ぞく}

(2) いっしょに住^すんでいる人^{ひと}はだれですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1 父 ^{ちち}	5 そ ^た の ^{しん} 他 ^{ぞく} の ^{しん} 親 ^{ぞく} 族 ^{ぞく}
2 母 ^{はは}	6 い ^く ない (ひ ^く と ^く り暮 ^く ら ^く し)
3 兄 ^{きょう} 弟 ^{だい} 姉 ^し 妹 ^{まい}	7 施 ^し 設 ^{せつ} に入 ^に 所 ^{じょう} 中 ^{ちゅう}
4 祖 ^そ 父 ^ふ ・祖 ^そ 母 ^ぼ	8 そ ^た の ^た 他 ^た ()

(3) 保^ほ護^ご者^{しゃ}の人^{ひと}にお聞^ききします。あなた^みの^ち身^み近^{ぢか}な^そ相^{そう}談^{だん}相^{あい}手^てはど^{ひと}の^{ひと}よう^{よう}な^な人^{ひと}ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1 家 ^か 族 ^{ぞく}	6 か ^い か ^い り ^い つ ^い け ^い 医 ^い
2 親 ^{しん} 戚 ^{せき} ・友 ^{ゆう} 人 ^{じん}	7 訪 ^{ほう} 問 ^{もん} 看 ^{かん} 護 ^ご ス ^{とう} テ ^{かん} ー ^ご シ ^し ョン ^し 等 ^{とう} の ^{かん} 看 ^{かん} 護 ^ご 師 ^し
3 相 ^{そう} 談 ^{だん} 支 ^し 援 ^{えん} 事 ^じ 業 ^{ぎょう} 所 ^{しょ}	8 病 ^{びよう} 院 ^{いん} の ^{しやう} ソ ^{しやう} ー ^{しやう} シャル ^{しやう} ワ ^{しやう} ー ^{しやう} カー
4 福 ^{ふく} 祉 ^し サ ^じ ー ^じ ビス ^{びす} 事 ^じ 業 ^{ぎょう} 所 ^{しょ} の ^{しよく} 職 ^{しよく} 員 ^{いん}	9 区 ^く 職 ^{しよく} 員 ^{いん}
5 保 ^ほ 育 ^{いく} 士 ^し ・教 ^{きょう} 職 ^{しよく} 員 ^{いん}	10 そ ^そ の ^の 他 ^た ()

問7 あなたは、日常生活の中で、次の項目をひとりでできますか。それぞれの項目について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

	ひとりで できる	じかん 時間はかかるがひとりで できる	かいじょ すこ 介助を少し ひつよう 必要とする ちゅう 注 1	ひとりでできない (全面的に介助を必要とする) ちゅう 注 1
1 いえ なか いどう 家の中の移動	1	2	3	4
2 にゅうよく 入浴	1	2	3	4
3 しょくじ 食事	1	2	3	4
4 トイレ	1	2	3	4
5 ねがえ 寝返り	1	2	3	4
6 き が せんがん 着替えや洗顔、 は 歯みがきなど	1	2	3	4
7 かぞく いがい ひと 家族以外の人と いし そつう の意思の疎通	1	2	3	4
8 おかね かんり お金の管理	1	2	3	4
9 くすり かんり 薬の管理	1	2	3	4

注 1 通常の発達において必要とされる介助等は除きます。

問8 あなたが現在受けている医療の状況について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

1	いりようてき う 医療的ケアを受けている (問9で示す医療的処置を受けている)
2	ふくやくかんり う 服薬管理を受けている
3	ほうもんしんりよう う 訪問診療を受けている
4	ほうもんかんご う 訪問看護を受けている
5	ていきてき つういん しんりよう いりようしよち 定期的に通院して診療・医療処置・カウンセリング等を受けている
6	その他 ()
7	いりよう う 医療は受けていない

《問8で「1」を回答した人にお聞きします。》

問9 あなたが現在必要としている、医療的ケアの種類について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

1 人工呼吸器の管理	8 浣腸
2 気管切開部の処置	9 摘便
3 たん吸引	10 酸素補充療法
4 経管栄養（経鼻、胃ろう、腸ろう）	11 咽頭エアウェイ
5 中心静脈栄養	12 インスリン注射
6 導尿	13 その他（ ）
7 点滴の管理	

3 障がい福祉サービスについて

《みなさまにお聞きします。》

問10 あなたは現在、居宅介護などの障がい福祉サービス（障害者総合支援法）、児童発達支援などの障がい児通所支援（児童福祉法）を利用していますか。

1 利用している【→問11へ】
2 利用していないが、今後利用したい
3 利用したいと思わない

《問10で「1 利用している」と回答した人にお聞きします。》

問11 あなたや保護者の人は、現在受けている障がい福祉サービス（障害者総合支援法）または障がい児通所支援（児童福祉法）に満足していますか。それぞれの項目についてあてはまる番号1つに○をつけてください。

	満足している	おおむね満足している	あまり満足していない	満足していない
1 サービスの量	1	2	3	4
2 サービスの内容	1	2	3	4
3 ヘルパーの技術	1	2	3	4
4 事業所の対応（わかりやすく説明してくれるか等）	1	2	3	4

《みなさまにお聞きします。》

問12 次のサービスについて、あてはまるものがあれば○をつけてください。

サービス	せんたくし 選択肢	
① 児童発達支援・ 放課後等デイサービス	1. 利用しようとしてでき なかった・（断られ た）ことがある	2. 現在、利用していない が、これから利用した い
② 居宅介護・重度 障害者包括支援	1. 利用しようとしてでき なかった・（断られ た）ことがある	2. 現在、利用していない が、これから利用した い
③ 短期入所	1. 利用しようとしてでき なかった・（断られ た）ことがある	2. 現在、利用していない が、これから利用した い

《みなさまにお聞きします。》

問13 あなたや保護者の人は、福祉サービスを利用しやすくするために、どのようなことが必要だと思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1	利用の手続きが早くてかんたんであること（利用手続きの簡素化、迅速化）
2	サービスを利用する際の窓口がわかりやすいこと
3	相談支援事業所に相談しやすくなること
4	グループホームや施設に入所するまでの待機時間の短縮
5	本人の障がいなどに対応できる事業所が増えること
6	利用できる回数や時間が増えること
7	早朝・夜間・休日に利用できること
8	緊急時に対応してくれること
9	交通の便がよいこと
10	希望に応じて柔軟な対応をしてくれること
11	利用者負担を見直すこと
12	プライバシーが守られること
13	ヘルパーや支援員が親切に対応してくれること（資質の向上）
14	利用できる事業所が見つかりやすいこと
15	その他（ ）

4

がいにしゅつ じょうきよう
外出の状況

問14 がいしゅつ もくてき なん おも えら
外出の目的は何ですか。主なものを3つまで選んで○をつけてください。

- | | |
|---------------------|-----------------------------|
| 1 か も の
買い物 | 6 つうがく つうえん
通学・通園 |
| 2 と も いえ
友だちなどの家 | 7 つういん
通院 |
| 3 あそび | 8 しせつ つうしよ
施設などへの通所 |
| 4 スポーツ | 9 た
その他 |
| 5 なら ごと
習い事 | 10 まったく がいにしゅつ
まったく外出しない |

問15 がいしゅつ こま なん おも えら
外出するときに困っていることは何ですか。主なものを3つまで選んで○をつけてください。

- | |
|--|
| 1 がいにしゅつ かいじょ ひと
外出を介助してくれる人がいない |
| 2 か こうつうき かん ちゅうしゃじょう すく
バリアフリー化された交通機関、駐車場が少ない |
| 3 か しせつ たてもの すく
バリアフリー化された施設（建物）、トイレが少ない |
| 4 ほど あり いどう
歩道が歩きにくい（移動しにくい） |
| 5 えき どうろ あんない ひょうじ
駅や道路の案内や表示がわかりづらい |
| 6 こうつうひ
交通費がかかる |
| 7 ひと め き
人の目が気になる |
| 8 こま と き しゅうい ひと たす
困った時に周囲の人が助けてくれない |
| 9 がいにしゅつちゅう たいちよう わる ふあん
外出中に体調が悪くなるのが不安である |
| 10 た
その他（ |
| 11 とく
特にない |

《みなさんにお聞きします》

問16 あなたは今後、特にどの施設（建物）を重点的にバリアフリーとしていくことが必要だと思いますか。

あてはまるものを3つまで選んで○をつけてください。

- 1 市役所、区役所等の官公庁施設
- 2 区民センター、地区センター、図書館、美術館、劇場等の社会教育施設
- 3 体育館、プール等の社会体育施設
- 4 病院、診療所等の医療施設
- 5 ホテル、旅館等の宿泊施設
- 6 百貨店、デパート
- 7 スーパーマーケット
- 8 コンビニエンスストア
- 9 飲食店
- 10 重点的にバリアフリーとしていくことが必要だと思う施設（建物）はない

《問16で「1～9」をひとつでも選んだ人にお聞きします》

問17 あなたは、問16で選択した施設（建物）について、今後、特にどの設備を重点的にバリアフリーとしていくことが必要だと思いますか。

あてはまるものを3つまで選んで○をつけてください。

- 1 建物への出入口（段差の解消、幅の確保等）
- 2 建物内部の出入口（段差の解消、幅の確保等）
- 3 建物内部の通路・廊下（段差の解消、幅の確保等）
- 4 階段（手すりの設置等）
- 5 エレベーター（車いすで使用しやすいエレベーター、音声案内の設置等）
- 6 トイレ（車いす使用者対応トイレの設置、多目的トイレ（注1）の設置等）
- 7 駐車場（車いす使用者対応駐車スペースの設置等）
- 8 敷地内の通路（段差の解消、視覚障害者誘導用ブロック（点字ブロック）の設置等）
- 9 その他（ ）

注1 車いす使用者が利用できる広さや手すりなどに加えて、オストメイト（人工肛門等保有者）対応設備、オムツ換えシート、ベビーチェアなどを備えたトイレのこと

《みなさまにお聞きします。》

問18 あなたは、平日の昼間を主にどこで過ごしていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 自宅じたくで過ごすしている
- 2 保育所ほいくしよ、幼稚園ようちえん、学校等がっこうとうに通かよっている
- 3 福祉施設ふくししせつに通所つうしよ・入所にゅうしよしている
- 4 祖父母そふぼや親戚しんせきの家いえで過すぎしている
- 5 その他た ()

問19 あなたは将来しょうらい、どのような場所ばしょで生活せいかつしたいですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 家族かぞくまたは自分じぶんの持ち家も いえ
- 2 民間みんかんのアパートなど
- 3 市営住宅しえいじゅうたく
- 4 道営住宅どうえいじゅうたく、公団こうだんの住宅じゅうたく
- 5 グループホーム
- 6 入所施設にゅうしよしせつ（障害者支援施設しょうがいしやしえんしせつ）
- 7 その他た ()

問20 保護者ほごしゃの人ひとにお聞きします。今後の教育こんごや療育きょういくについて、どのような点てんに力ちからを入れるべきだと思おもいますか。あてはまるものを3つまで選えらんで○をつけてください。

- 1 義務教育ぎむきょういく前まえの通園施設つうえんしせつの整備せいび
- 2 義務教育ぎむきょういく前まえの入所施設にゅうしよしせつの整備せいび
- 3 通常つうじょうの学級がっきゅう、保育所ほいくしよ、幼稚園ようちえんへの受入れ体制うけいの充実じゅうじつ
- 4 通園つうえん、通学時つうがくの介助支援かいじょしえん
- 5 障がいしょうがいに応じた教育内容おうの充実きょういくないよう
- 6 特別支援学校とくべつしえんがっこうの整備
- 7 特別支援学級とくべつしえんがっきゅうの整備せいび
- 8 義務教育ぎむきょういく中ちゅうの入所施設にゅうしよしせつの整備せいび
- 9 放課後対策ほうかごたいさくの充実じゅうじつ
- 10 義務教育ぎむきょういく終了後しゅうりようごの通所施設つうしよしせつの整備せいび
- 11 義務教育ぎむきょういく終了後しゅうりようごの入所施設にゅうしよしせつの整備せいび
- 12 義務教育ぎむきょういく終了後しゅうりようごの進路しんろ（就職先しゅうしょくさきなど）の確保かくほ
- 13 さまざまな相談そうだんを受けられる体制うの整備たいせい
- 14 その他た ()

《みなさまにお聞きします。》

問21 平成30年9月の北海道胆振東部地震の際、あなたは避難しましたか。

あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 避難場所に避難した
- 2 避難場所以外の場所に避難した
- 3 避難する必要がなかったので自宅にいた
- 4 避難したかったができなかったので自宅にいた
- 5 その他（ ）

《問21で「1 避難場所に避難した」と回答した方にお聞きします。》

問22 あなたは、避難場所で必要な支援を受けることができましたか。

あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 必要な支援を受けられた
- 2 必要な支援を受けられなかった
- 3 支援は必要なかった

《みなさまにお聞きします。》

問23 平成30年9月の北海道胆振東部地震の際に、あなたや保護者の方が困ったこと

とはどのようなことですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 ヘルパーが来なかったので必要な支援を受けられなかった
- 2 通所サービスが休みになったので必要な支援を受けられなかった
- 3 携帯電話などの充電ができなかった
- 4 被害や避難に関する情報が得られなかった
- 5 助けを求めたかったが、誰からも声をかけられなかった
- 6 食料や水がなくなるのではないかと不安だった
- 7 医療機器や電動ベッドが使えなかった
- 8 精神状態が不安定になった
- 9 薬がなくなるのではないかと不安だった
- 10 透析などの医療を受けられる場所があるか不安だった
- 11 その他（ ）
- 12 特に困ったことはなかった

問24 地震などの災害が発生したときのために、あらかじめ近所の人やボランティアの人にあなたの避難の手伝いをお願いしたいと思いますか。
あてはまるものひとつに○をつけてください。

- 1 ぜひお願いしたい
- 2 個人情報を提供したくないが、いざというときには手伝ってほしい
- 3 近所の人に手伝ってもらうことには抵抗がある
- 4 ひとりで避難できるので、近所の人協力はない
- 5 家族や知人に手伝ってもらえるので、近所の人協力はない
- 6 その他 ()
- 7 わからない

問25 あなたや保護者の方は、地震などの災害への備えとして、普段どのようなことをしていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 家具やガラス類の安全対策
- 2 食料や飲料水の備え（3日間以上）
- 3 身分証（障がい者手帳や緊急連絡先カードなど）の携帯
- 4 非常持出品（食料、飲料水、救急セットなど）の用意
- 5 日頃の近所付き合い
- 6 地域の防災訓練への参加
- 7 避難場所・避難経路の把握
- 8 災害時、避難を手伝ってくれる人が決まっている
- 9 いつも飲んでいる薬や医療機器（酸素ボンベなど）の用意
- 10 非常用電源の用意
- 11 札幌市防災アプリ（そなえ）（注2）のダウンロード
- 12 特に備えをしていない
- 13 その他 ()

注 1 避難場所がどこにあるかなどを確認できるスマートフォン用防災アプリのことです。

問26 あなたや保護者の方は、防災に関して不安を感じていることはありますか。
あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 災害発生時に手助けしてくれる人がいない
- 2 災害の情報や避難場所がどこにあるかなどの情報を十分に得られない
- 3 避難経路・避難場所がバリアフリーになっていない
- 4 避難場所に必要な支援を受けられるか不安
- 5 その他（ ）
- 6 特に不安は感じていない

問27 避難場所について、あなたや保護者の方が望んでいることは、どのようなことでしょうか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 一般避難場所（注 1）で、福祉避難スペースを確保してほしい
- 2 一般避難場所、十分な飲用水や食料などを確保してほしい
- 3 一般避難場所に、福祉相談員を配置してほしい
- 4 一般避難場所、障がいの特性や程度に応じ配慮した対応をしてほしい
- 5 一般避難場所の経路やトイレを障がい児に配慮したものにしてほしい
- 6 その他（ ）
- 7 望んでいることはない

注 1 避難者が一時的に滞在する場所（市立小中学校等）

注 2 一般避難場所、空き教室などに設けられる要配慮者向けのスペース

問28 あなたは過去1年間に文化芸術を直接鑑賞しましたか。また、鑑賞した
 品EQ ¥* jc2 ¥* "Font:MS ゴシック" ¥* hps12 ¥o¥ad(¥s¥up 11(しゅるい), 種

- 1 音楽 (オペラ、オーケストラ、室内楽、合唱、吹奏楽、ジャズ、ポップス、ロック、歌謡曲など)
- 2 美術 (絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、書、写真など)
- 3 演劇 (現代演劇、人形劇、ミュージカルなど)
- 4 舞踊 (日本舞踊、バレエ、モダンダンス、コンテンポラリーダンスなど)
- 5 映画 (アニメを除く)
- 6 アニメ映画、コンピューターや映像を活用したアート (メディアアートなど)
- 7 伝統芸能 (雅楽、能楽、文楽、歌舞伎など)
- 8 芸能 (講談、落語、浪曲、漫才など)
- 9 歴史的な建物や遺跡 (建造物、遺跡、名勝地 (庭園など) の文化財)
- 10 その他 ()
- 11 鑑賞したものはない【→問29へ】
- 12 わからない

《問28で「11 鑑賞したものはない」と回答した人にお聞きします。》

問29 あなたは過去1年間に文化芸術を直接鑑賞しなかった最大の理由はどのようなものですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 近くで講演や展覧会などを開催していないから
- 2 入場料・交通費など費用がかかり過ぎるから
- 3 公演や展覧会などが人気で、チケットの入手が困難だから
- 4 時間がなかなかとれないから
- 5 夜間に公演や展覧会などが行われないから
- 6 公演や展覧会などの情報が入手できないから
- 7 一緒に行く保護者・友達などがいないから
- 8 テレビ、ラジオ、CD・DVD、インターネットなどにより鑑賞できる (鑑賞した) から
- 9 周りに迷惑がかかるから
- 10 送迎サポートがないから
- 11 介助者がいないとチケットの購入や鑑賞が難しいから
- 12 エレベーターやスロープの設置、車いす席の確保等、バリアフリー対策が不十分だから
- 13 エレベーターやスロープの設置、車いす席の確保等、バリアフリー対策がされているか否かの情報が入手できないから
- 14 字幕表示等の鑑賞サポートが不十分だから
- 15 関心がないから
- 16 その他 ()
- 17 特になし

《みなさまにお聞きします。》

問30 あなたは過去1年間に文化芸術に関わる活動を実施しましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- おんがく えんそう がっしょう
1 音楽の演奏や合唱
- びじゅつさくひん そうさく かいが とうげい しょうどう
2 美術作品の創作（絵画、陶芸、書道など）
- えんげき げんだいえんげき にんぎょうげき
3 演劇（現代演劇、人形劇、ミュージカルなど）
- ぶよう
4 舞踊（ダンス、バレエなど）
- ぶんがくさくひん そうさく し しょうせつ
5 文学作品の創作（詩、小説など）
- さどう かどう
6 茶道・華道
- ちいき げいのう まつ さんか
7 地域の芸能や祭りへの参加
- た
8 その他（ ）
- かつどう
9 活動していない

《問30で「9 ^{かつどう}活動していない」と回答した人にお聞きします。》

問31 あなたが活動を実施しなかった最大の理由はなんですか。

あてはまるもの 1 つに○をつけてください。

- 1 ほか かつどう じゅうじつ 彼の活動で充実しているから
- 2 みちか かんしん かつどう おこな 身近に関心のある活動が行われているから
- 3 しごと いそが じかん 仕事などで忙しく時間がないから
- 4 けいざいてき よゆう 経済的な余裕がないから
- 5 かつどう ぎじゆつ まな むずか 活動のための技術を学ぶのが難しいから
- 6 かつどう ぼしよ 活動場所がバリアフリーになっていないから
- 7 そうげい しゅわつうやく てんじ ふじゅうぶん 送迎、手話通訳、点字など、サポートが不十分だから
- 8 ぶん かげい じゅつかつどう かんしん 文化芸術活動に関心がないから
- 9 た その他（

《みなさまにお聞きします。》

問32 あなたは、障がいがある人による文化芸術活動の推進について、どのようなものが**必要**だと思いますか。あてはまるものを3つまで選んで○をつけてください。

- | | |
|----|----------------------------------|
| 1 | 文化芸術施設のバリアフリー情報を周知する |
| 2 | 文化芸術施設のバリアフリー化を進める |
| 3 | 作品等を発表する機会を増やす |
| 4 | 芸術価値が高い作品等を適正に評価する |
| 5 | 著作権など権利保護の推進 |
| 6 | 作品等の創作・発表を支援する |
| 7 | 芸術上価値が高い作品等の販売に係る支援 |
| 8 | 文化芸術活動を通じた交流の機会を増やす |
| 9 | 文化芸術に関する相談体制を整える |
| 10 | 文化芸術活動を支援してくれる人材の育成（通訳、送迎、サポーター） |
| 11 | その他（ ） |
| 12 | わからない |

8 制度や政策等について

問33 あなたや保護者の人は、札幌市が障がいのある子どもが暮らしやすいまちだと思いませんか。あてはまるものを1つに○をつけてください。

- | | | | |
|---|-----------|---|-----------|
| 1 | そう思う | 4 | あまりそう思わない |
| 2 | まあそう思う | 5 | まったく思わない |
| 3 | どちらともいえない | | |

問34 あなたや保護者の人は、障がいのある人に対する市民の理解が深まってきていると思いませんか。あてはまるものを1つに○をつけてください。

- | | | | |
|---|---------------|---|-----------|
| 1 | 深まっていると思う | 4 | あまりそう思わない |
| 2 | まあまあ深まっていると思う | 5 | まったく思わない |
| 3 | どちらともいえない | | |

問35 あなたや保護者の人は、過去3年間に、障がいがあるために差別をうけるなど、いやな思いをしたことがありますか。

- | | | | |
|---|----|---|----|
| 1 | ある | 2 | ない |
|---|----|---|----|

《問35で「1 ある」と回答した人にお聞きします。》

問36 それはどのようなことですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 じろじろ見られる
- 2 いやなことを言われる
- 3 暴力をふるわれる
- 4 仲間はずれにされる
- 5 施設の利用や交通機関への乗車を拒否される
- 6 その他（ ）

《みなさまにお聞きします。》

問37 札幌市では、「ヘルプマーク」を配布しております。これは、外見からは障がいがあることが分からない人などが、周囲の方々に援助や配慮が必要なことを知らせることができるマーク（赤地に白色の



※イメージ

＋と♡）です。

あなたや保護者の人は、このマークがあることを知っていましたか。

- 1 マークの意味も含めて知っていた
- 2 詳しい意味は知らなかったが、名前を聞いたことや見たことがあった
- 3 知らなかった

問38 札幌市では、「ヘルプカード」を配布しております。これは、緊急連絡先や必要な支援内容などを書くことができ、日常場面で困ったとき、緊急時、災害時などに周りの援助や配慮をお願いしやすくなるカードです。

あなたや保護者の人は、このカードがあることを知っていましたか。

- 1 カードの意味も含めて知っていた
- 2 詳しい意味は知らなかったが、名前を聞いたことや見たことがあった
- 3 知らなかった

問39 あなたや保護者の人は、障がいまたは障がい福祉サービスの情報をどのように入手していますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 本や新聞、雑誌の記事、テレビやラジオのニュース
- 2 行政機関の広報誌
- 3 インターネット（パソコン）
- 4 インターネット（スマートフォン等の携帯端末）
- 5 家族や親せき、友人・知人
- 6 福祉サービス事業所の人や施設職員
- 7 障がい者団体等（家族会、患者会、各団体の機関紙を含む）
- 8 かかりつけの医師や看護師
- 9 病院のケースワーカーや介護保険のケアマネジャー
- 10 民生委員・児童委員
- 11 通園施設や保育所等、認定こども園、幼稚園、学校の先生
- 12 相談支援事業所などの民間の相談窓口
- 13 行政機関の相談窓口
- 14 その他（ ）

問40 あなたは、各種障害者手帳をカード化した方が良いと思いますか。あてはまるものを1つ選択してください。

- 1 カード化した方がよい
- 2 カード化しない方がよい
- 3 どちらでもよい

《問40で「1」と回答した人にお聞きします。》

問41 あなたが各種障害者手帳をカード化した方がよいと思う理由は何ですか。あてはまるものを1つ選択してください。

- 1 小さくて持ち運びしやすくなる
- 2 耐久性に優れている
- 3 提示しやすくなる
- 4 その他（ ）

《問40で「2」と回答した人にお聞きします。》

問42 あなたが各種障害者手帳をカード化しない方がよいと思う理由は何ですか。あてはまるものを1つ選択してください。

- 1 小さく紛失しやすい
- 2 記載事項が小さく見えづらい
- 3 既存の手帳型が使いやすい
- 4 その他（ ）

《みなさまにお聞きします。》

問43 あなたは、相談機関に関して、どのようなことがあれば、利用しやすいと思いますか。あてはまるものをすべて選択してください。

- 1 身近な相談機関が増えること
- 2 長時間待つことなく相談に応じてくれること
- 3 相談員等の専門性を高めること
- 4 インターネットやSNSを通して利用できること
- 5 プライバシーを守ってくれること
- 6 夜間・緊急時に対応してくれること
- 7 その他（ ）
- 8 特になし

問44 あなたや保護者の人は、今後あなたが希望する生活をするためには、何があればよいと思いますか。あてはまるものを3つまで選んで○をつけてください。

- 1 ホームヘルプサービスや通所サービスが充実すること
- 2 外出に関する支援が充実すること
- 3 家族が介助できない時などに利用する短期入所施設等が充実すること
- 4 重度の障がい者や医療的ケアが必要な人のサービスが充実すること
- 5 補装具や日常生活用具など福祉用具が充実すること
- 6 コミュニケーションに関する支援が充実すること
- 7 年金や手当、経済的な負担軽減
- 8 医療やリハビリテーションの充実
- 9 住まいの場が充実すること
- 10 スポーツ、レクリエーション、文化活動の充実
- 11 仕事や作業の場が充実すること
- 12 まわりの人が自分の障がいを理解してくれること
- 13 障がいに対する偏見をなくし理解が深まるための啓発
- 14 生活するのに必要なことを練習できる場所があること
- 15 困ったときに相談事を聞いてくれて助言してくれること
- 16 必要な情報を簡単に入手することができること
- 17 高齢になっても安心して生活できること
- 18 その他（ ）
- 19 特になし

《みなさまにお聞きします。》

問45 札幌市は、障がいのある人もない人も、その命の尊厳が当然に保障され、市民誰もが互いに人格と個性を尊重し支え合う共生社会の実現を目指しています。あなたが考える「共生社会」とはどのような社会ですか。共生社会のイメージについて自由にご記入ください。

問46 あなたが考える「共生社会」の実現のためには、どのような施策が必要ですか。あてはまるものを3つまで選んで○をつけてください。

- 1 障がいのある人が利用する障がい福祉サービスの充実
- 2 障がいのある人の就労機会の充実
- 3 障がいのある人のスポーツ活動の充実
- 4 障がいのある人の文化・芸術活動の充実
- 5 その他障がいのある人の社会参加の充実
- 6 建築物・交通機関等のバリアフリー化の推進
- 7 心のバリアフリー化（障がいなどに対する理解の促進）の推進
- 8 インクルーシブ教育※の充実
- 9 地域住民同士の助け合いが充実した社会の推進
- 10 障がいのある人とない人が一緒に楽しめるイベント等の充実
- 11 障がい福祉等に関する情報提供の充実
- 12 その他（ ）

※…人間の多様性の尊重等の強化、障がい者が精神的及び身体的な能力等を可能な最大限度まで発達させ、自由な社会に効果的に参加することを可能とするとの目的の下、障害のある者と障害のない者が共に学ぶ仕組み

とい
問47 その他ご意見やご要望があればご記入ください。

--

きょうりょく
ご協力ありがとうございました。きにゅう
きにゅう
記入もれがないかご確認のうえ、
かくにん
同封の返信用封筒に入れて
どうふう へんしんようふうとう い
れいわ ねん がつ にち
令和●年●月●日（●）までに投函してください。